

サッカー部合宿レポート

紅葉川高校サッカー部では5年ぶりとなる夏合宿@茨城県波崎町に行ってきました！コロナ禍前は4泊5日で実施していた合宿を、2泊3日の短期日程で実施。特に、3年生にとっては念願の合宿だったため、出発前から楽しそうな表情でした。合宿=きつい、つらい、走り…といったネガティブなイメージが強いですが、彼らにとってはとても楽しみなものだったようです。

★1日目は日大二とのTRM！

到着後、すぐに移動しカテゴリーごとに日大二とのゲームを行いました。相手は地区トップリーグに所属する都大会常連校です。Iチームは敗れましたが、TOPチームは**2-1****で勝利**！長時間&長距離のバス移動で思うように体が動かない中、粘り強く守りセットプレーと中央の崩しで得点することができました。

選手たちは何よりも**天然芝**でプレーできることに大興奮！（中にはお母さんありがとう、と言っている子もいました）コロナ前は、合宿は当たり前=サッカーできることが当たり前の環境だったと思います。しかし、お金を払ってサッカーをするために宿泊する、集団で飲食することがどんなに特別で、価値あることなのかを再認識していました。

夕食後は学年ごとにMTGを実施。2年生は目標の設定と現状の課題を共有しました。30分くらいで終わるかな…と思いロビーで待つこと1時間以上…。議論が白熱したようでまとめるのにかなりの時間を要したです。2年生は人数も多く、自分の意見を持っている選手も多くいます。まとめる作業は大変ですが、今後の紅葉川を代表していく学年として、自覚を

もって活動してほしいと思います。

★2日目は埼玉県ベスト46の栗橋北彩高校とのTRM！

2日目は6時起床、6:10朝練からスタート。朝練とは言っても、2つに分けて朝散歩を実施しました。カテゴリー、学年関係なく2つに分けて宿舎周りを一周。朝からコミュニケーションは取れていたでしょうか？散歩後はすぐに食事の準備。昨日のMTGの成果が早くも表れ、2年生が中心となって声をかけていました。

午前中はカテゴリーごとに練習。TOPチームはZ3の攻略、Iチームは原理・原則の再確認を行い、午後の試合に備えました。午後は埼玉県立栗橋北彩高校とのTRM。TOPチームは**5-0で勝利**！Iチームは5-5の引き分けでした。相手のロングボール戦術に苦しむ場面もありましたが、チャレンジ&カバーと2nd回収を徹底し、ボールを落ち着かせながらゲームを支配して得点を重ねることができました。TOPチームは、午前中に練習した形から、古和（2年）→薄井（1年）で狙い通りのゴール。また、怪我から復帰した岩澤（3年）がゴラッソを決めるなど、非常に良い形で2日目を終えました。都外のチームと試合をする機会はなかなかありません。様々なスタイルのチームと試合を重ねることで、経験値が増え、戦術の幅が広がります。

★最終日は駒場学園とのTRM！

あっという間の最終日。急遽、地区トップリーグ所属の駒場学園とTRMをさせていただきました。結果はTOP、Iともに敗戦でした。疲労からか、体が全く動かず常に後手の対応となってしまいました。どんな相手でも、簡単に勝てる試合はありません。常に最高の準備

をして、試合に臨む必要性を感じることができました。宿舎での過ごし方、夜の過ごし方など、今一度日常生活を見直して選手権に生かしましょう。

TOP チーム練習時の MTG



最終日に宿舎前で集合写真。選手 56 名、マネ 5 名、顧問 3 名の総勢 64 名！



いざ、選手権予選へ！

合宿後、1 週間の OFF を挟み選手権に向けて再始動しています。サッカーばかりがやるのが高校生ではありません。家族や友人と遊ぶ時間も大切にする。そこで得た経験やパワーをサッカーにぶつけましょう。